

溶剤系 防錆添加剤 BF5-365

溶剤系塗料・高粘度材料に混ぜる防錆剤

特 徴

- 溶剤系・エポキシ系接着剤や高粘度塗料に。
- 添加するだけで簡単に防錆機能を付加できます。
- RoHSに対応した環境対応製品です。
- 亜硝酸塩不使用の人体にも安心な製品です。

用 途

- 溶剤系塗料・エポキシ接着剤で防錆したいとき。
- 水溶性でも高粘性液体には添加できます。
- スポンジなどのプラスチック材料に添加。
- アルコールやクリーナーにはBF2-38を添加します。



BF5-365

サビ防止

■ 第三世代の防錆剤

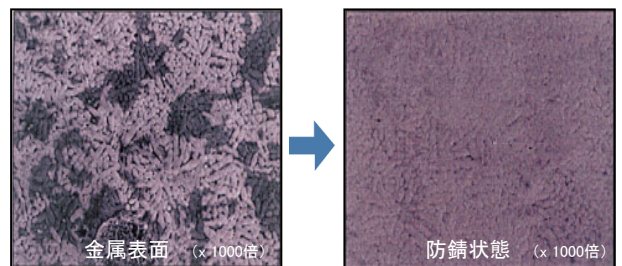
【亜硝酸塩不使用 最新の防錆剤】

- 本製品は亜硝酸塩不使用の第三世代防錆剤です。
- 金属表面に強固なイオン結合分子で覆い酸化を防止。
- 炭素鋼・真鍮・銅・鋳鉄・アルミなど幅広い金属を防錆します。
- RoHSの環境基準をクリアしています。

添加量と対象物	
標準添加量	1～3%
添加対象物	溶剤系塗料・エポキシ系接着剤 水溶性高粘度材料 プラスチック材料(発泡材)

※必ず事前にテストをしてください。

仕 様	
防錆成分	アミン系カルボン酸塩
防錆方法	分子単結合
対象物	鉄から各種合金まで(あらゆる金属)
容 量	19L(受注製作品)
色	茶褐色
添加対象物	溶剤系・炭化水素系・エポキシ系 水溶性(高粘度)・樹脂系
添加量	1～3%
防錆期間	長期間
比重	0.91 ~ 0.95



■ 防錆のメカニズム

- ① 製品の気化性成分が金属の周りに充満する。
- ② 金属表面を分子レベルで覆ってしまい、酸素分子との結合を阻止します。
金属の物理特性(電気特性など)は変わりません。

お問い合わせは

タニムラ株式会社

クリーン資材部

〒630-8144 奈良県奈良市東九条町116番地 TEL 0742-506-506

URL: <http://www.tanimura.biz/>

E-mail: info@tanimura.biz

Copyright tanimura corp. All rights reserved.

水溶性 防錆添加剤 (抗菌) BF6-49

配管・タンクなど閉鎖空間の水に添加(ボイラーも可)

特徴

- 冷却水など閉鎖空間内で使用できます。
- 溶液に接触していない部分も酸化防錆します。
- RoHS・REACHに対応した環境対応製品です。
- 真水・スチーム・グリコール水溶液などに添加可能。

用途

- チラーシステム・冷却装置・ボイラー配管の防錆。
- オイル貯蔵タンクの底水による錆の防止。
- 待機用バックアップ冷却装置など停止中の装置に。
- パイプライン・金型・バルブなど運転中の防錆。



BF6-49

■ 第三世代の防錆剤

水溶性添加剤
サビ防止

【亜硝酸塩不使用 最新の防錆剤】

- 本製品は酸化性防錆剤を使用しています。
- 本液に接触していない空間も強力に防錆します。
- 亜硝酸塩・リン酸・クロメート・重金属なども不使用です。
- RoHSの環境基準をクリアしています。

【廃棄方法】

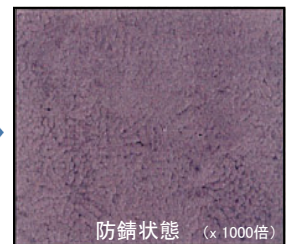
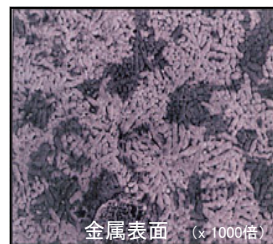
本製品には毒性のある成分を含んでいませんが、下水に廃棄する場合は希釈が必要な場合があります。(各地方自治体の条例に基づく)

添加濃度		
対象期間	稼働中	停止時あり
濃度	0.1~0.2%	0.2~0.5%

※必ず事前にテストをしてください。

仕様

防錆成分	アミン系カルボン酸塩
対象物	鉄から各種合金まで(あらゆる金属)
容量	4リットル・19リットル
希釈濃度	[稼働中] 0.1~0.2% [停止時あり] 0.2~0.5%
防錆期間	最大約12ヶ月
適応規格	RoHS適合品
排水に関する数値	(添加量0.1%) COD:7.6, BOD:2.5mg/L (添加量0.5%) COD:38, BOD:12.5mg/L



■ 防錆のメカニズム

- ① 製品の酸化性成分が金属の周りに充満する。
- ② 金属表面を分子レベルで覆ってしまい、酸素分子との結合を阻止します。
金属の物理特性(電気特性など)は変わりません。

お問い合わせは

タニムラ株式会社

クリーン資材部

〒630-8144 奈良県奈良市東九条町116番地 TEL 0742-506-506

URL: <http://www.tanimura.biz/>

E-mail: info@tanimura.biz

Copyright tanimura corp. All rights reserved.

※このカタログ記載の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。記載の仕様は、2008年1月現在のものです。

アルコール・クリーナー用防錆添加剤 BF2-38

アルコールやパーツクリーナー、炭化水素、フッ素などに

特徴

- 添加するだけで簡単に防錆機能を付加できます。
- RoHSに対応した環境対応製品です。
- 亜硝酸塩不使用の人体にも安心な製品です。
- (水分が混入しないようにご使用下さい。)

用途

- アルコール洗浄と防錆を同時に行いたいとき。
- パーツクリーナーに添加してサビ止めを付加。
- 炭化水素系、ナフタリン系洗浄剤への添加。
- パラフィン系、フッ素系、芳香族クリーナーに。



サビ防止
防錆添加剤

■ 第三世代の防錆剤

【亜硝酸塩不使用 最新の防錆剤】

- 本製品は亜硝酸塩不使用の第三世代防錆剤です。
- 金属表面に強固なイオン結合分子で覆い酸化を防止。
- 炭素鋼・真鍮・銅・鋳鉄・アルミなど幅広い金属を防錆します。
- RoHSの環境基準をクリアしています。

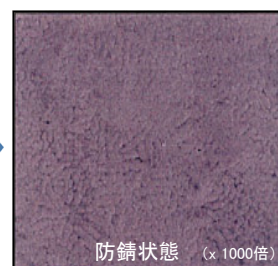
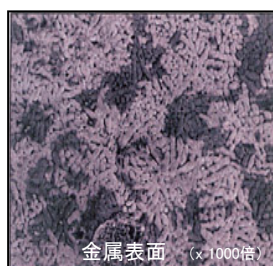
添加量と対象物

標準添加量	4 ~ 5 %
添加対象物	アルコール・炭化水素系・パラフィン系 ナフタリン系・フッ素系・芳香族

※必ず事前にテストをしてください。

仕様

防錆成分	アミン系カルボン酸塩
防錆方法	分子単結合
対象物	鉄から各種合金まで(あらゆる金属)
容量	4リットル・19リットル
色	茶褐色
添加対象物	溶剤系・炭化水素系・エポキシ系 水溶性(高粘度)・樹脂系
添加量	4~5 %
防錆期間	長期間
比重	0.91 ~ 0.95



■ 防錆のメカニズム

- ① 製品の気化性成分が金属の周りに充満する。
- ② 金属表面を分子レベルで覆ってしまい、酸素分子との結合を阻止します。
金属の物理特性(電気特性など)は変わりません。

お問い合わせは

タニムラ株式会社

クリーン資材部

〒630-8144 奈良県奈良市東九条町116番地 TEL 0742-506-506

URL: <http://www.tanimura.biz/>

E-mail: info@tanimura.biz

Copyright tanimura corp. All rights reserved.

環境対応 防錆・サビ除去シリーズ

全シリーズの性能比較表

※必ず事前にテストをしてください。

サビ除去剤						
製品名	型番	鉄	アルミ・マグネ	刷毛塗り	短期防錆※	寸法精度※
サビ除去液	BF4-22	○			○	
サビ除去液 (高粘度)	BF4-23	○		○	○	
酸不使用サビ除去液	MK-RRE	○				○
アルミサビ除去液	BF4-26L		○		○	
アルミサビ除去液 (高粘度)	BF4-26G		○	○	○	

※短期防錆…屋内保管時のサビを防ぎます。(約1~2週間)

※寸法精度…除去液に浸けた時の金属溶融によるごく僅かな寸法減少がない。(錆びていない部分のみ)

防錆剤 / 屋内保管用						
製品名	型番	食品工場	食品容器	傷防止※	即効性	気化防錆
防錆紙	CT-ARP	○	○			○
防錆ストレッチフィルム (ラップ)	CT-STR	○	○	○		○
防錆パウダー	BF6-09				○	○
防錆タブレット	CT-ART					○
防錆液	BF3-77				○	
防錆洗浄剤	BF4-16	○			○	
防錆スプレー	BF3-37				○	○
手で剥がせる防錆剤	BF3-72			○	○	

※傷防止…防錆剤の塗布や包装を行うことで金属表面を傷から守ります。

防錆剤 / 屋外用						
製品名	型番	錆に塗布※	長期防錆	除去可能※	耐摩耗性	耐熱性
防錆ワックス	BF3-89			○		
防錆プライマー	CT-CVT	○	○			
防錆アクリルコーティング (クリア)	BF3-86CL		○			○
防錆アクリルコーティング (アルミ)	BF3-86AL		○		○	○

※除去可能…洗浄などを行うことで塗布した防錆剤を取り除くことができる。

※錆に塗布…サビに直接塗布することができる。

防錆添加剤						
製品名	型番	気化防錆	水	溶剤系	炭化水素系	アルコール
冷却水・タンク用 (閉鎖空間)	BF6-49	○	○			
水性防錆液	BF3-77		○			
溶剤系塗料用	BF5-365			○		
揮発性液体用	BF2-38				○	○

お問い合わせは

タニムラ株式会社

クリーン資材部

〒630-8144 奈良県奈良市東九条町116番地 TEL 0742-506-506

URL: <http://www.tanimura.biz/>

E-mail: info@tanimura.biz

Copyright tanimura corp. All rights reserved.